

写真：昭和新山と洞爺湖、中島

ようこそ！洞爺湖有珠山ジオパークへ！！

私たちが暮らす伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町は、ユネスコ世界ジオパークに認定されている地域です。

穏やかに広がる洞爺湖は、約 11 万年前の巨大な噴火でできたもの。この地域では中島の誕生、有珠山の誕生、昭和新山の誕生など、火山活動による大地の変動がくりかえされてきました。

洞爺湖有珠山ジオパークは、変動する大地と共生する人間の歴史を、さまざまな方法で楽しむことができる地域なのです。

『ジオパーク通信』では、洞爺湖有珠山ジオパークについて、その成り立ちや、見どころ・楽しみどころ、最新のジオパーク情報をお知らせしていきます。

## Q. 「ジオパーク」って何？

「ジオ (Geo)」は英語で「地球」という意味。

ジオパークは、「地球を楽しむ場所」。

山や湖等、地球の活動がわかる場所を、ガイド活動や観光・教育の場に活用し、地域づくりにつなげている地域です。

## Q. どこに、何があるの？

ジオパークに指定された地域の中のあらゆる場所に、見どころ、学びどころ、味わいどころがあります。散策路で大地の変動を感じたり、展示学習施設で大地の成り立ちについて学ぶことができます。

## ジオパーク Q&A

日本には 39 のジオパークがあり、その内、洞爺湖有珠山を含めた 8 地域がユネスコ世界ジオパークに認定されています。各地で「大地の物語」を核にした地域づくりが始まっています。



## Q. 洞爺湖有珠山地域の、どこがすごいの？

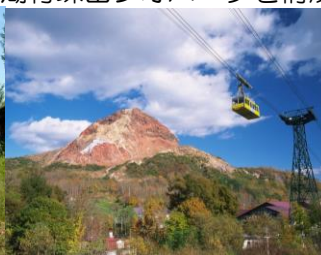
まず、活火山である有珠山のこんなに近くで、たくさんの方が暮らしていること。実はこれは世界でも珍しいことです。さらに、火山活動でできた景色や温泉、地域でとれる美味しい食材は観光資源にもなっていて、たくさんの観光客も訪れています。各種のガイド団体が利用者の希望に合わせて案内してくれることも、地域の大きな魅力のひとつです。

この地域では、地球が作った大地と、その恵みを受けながら生きてきた人間の歴史そのものを楽しむことができます！

～ 洞爺湖有珠山ジオパークを構成する各市町の代表的な見どころ ～



金比羅山火口災害遺構散策路 (洞爺湖町)



昭和新山 (壮瞥町)



カムイチャシ (豊浦町)



有珠善光寺 (伊達市)